

利根川河口堰の管理状況報告会を行いました

平成30年2月6日（火）、利根川河口堰において、第2回管理状況報告会を行いました。

管理状況報告会は、施設の運用、管理の実態について、利水者の皆様方にご報告するもので、昨年度から実施しています。今回の管理状況報告会では、東京都、千葉県、埼玉県、銚子市の水道関係部局の皆様方をお迎えし、現場視察と意見交換等を実施しました。

利根川河口堰は昭和46年4月から管理を開始し、今年で管理開始から47年が経過しました。施設管理開始後、利根川河口堰では365日、水位管理と塩分濃度管理をしながら、利水者の皆様方に絶え間なく都市用水等の補給を行っており、平均的に年間4億トン程度を供給しています。

施設管理にあたっては、点検と整備を定期的に行い、機能に支障が生じないよう万全を期しています。現地視察においては、現在定期整備工事（機械整備、塗装、電気防食）を実施している利根川河口堰3号制水ゲートの様子などをご確認いただき、管理の実態について理解を深めていただきました。



現場からの報告状況



現地視察の状況